

Ⅱ) 2027 年度 教育普及助成金申請書 サンプル 2026 年 月 日記入

一般社団法人刀剣文化研究保全機構 理事長 小坂 崇氣 殿

貴社団法人の 2027 年度教育普及助成金の交付を受けたいので、下記の通り申請致します。

代表申請者

ふりがな	とうけん まいこ
氏名	刀剣 舞子
所属機関名・職名	XXXXX 館 XXX (XX 分野)
専攻分野	XX 学 (XX 分野)
所属機関	(〒000 - 0000) XX 県 XX 市 123-4 Tel: 000 - 000 - 0000 Email: xxxxx@xxxxx.xxxx

最終学歴・職歴・所属歴

年月 (西暦)	最終学歴・職歴
XXXX ~現職	XX 県 XXXXX 館 XX 員 (XXXXX)
XXXX	XX 大学 XXXX 史 XX 課程修了
XXXX	XXXXX 留学、XX 研修修了
	留学、研修経験など、現在のキャリアにつながっているご経験があればお書きいただいても構いません。

主要な研究業績 (最近 5 年以内の著書、論文、担当展示等)

担当した展示で関連するもの、紀要論文、発表した原稿など、規模は問いません。

可能な限り掲載してください。必要に応じて、別紙に記載の上添付しても問題ありません。

承諾書

上記のものが貴社団法人の助成事業に申請することを承諾します。

年 月 日

上長の職名・氏名

(職名)

(氏名)

印

プログラム計画書

プログラム名	
※仮名称の場合（仮）とお書きください。ここで記入されたテーマは、一般に公開されます。	
実施期間	2027年4月～2027年3月末日
希望助成金額	XX 万円 ※1万円～30万円までの間で記入してください。

(1) プログラムの概要

以下(2)～(5)の内容をもとに、このプログラムについて簡潔にお書きください。

(2) 事業の目的（必要に応じ、社会的位置づけなどを含めて記述してください）

- ・このプログラムは何のために行うのか
- ・どのような背景で、このプログラムを行うに至ったのか
- ・このプログラムを行うことで、どのような効果をもたらしたいと考えているのか

(3) このプログラムと関連する展示の概要

プログラムの必須条件は、「館の展示、所蔵品に関連したプログラムであること」です。
元となる展示・収蔵品の内容を簡潔にお書きください。

(4) 具体的な実施計画

- ・いつ、どこで、どの程度の規模で、どういった対象に向けて行うか
- ・準備期間にはどれくらいかけて何を準備するのか
- ・実際に行うプログラムの内容（現時点での仮内容でも問題ありませんが、「目的」「展示の概要」とどのように関連しているかを説明してください。）
- ・(5) 期待される効果（アウトカム）を達成するために、どのようなアプローチを取るのか

(5) 期待される効果（アウトカム）

- ・このプログラムを行うことで、どのような効果を生み出したいと考えているか
- ・このプログラムを実施することで、館や職員が得られるものは何か
- ・参加者に何を得てほしいのか、何を得られるのか

申請助成金の内訳（数量等、具体的に摘要欄に記入して下さい）

費 目	金 額（円）	摘 要
備 品 費	XXXX	例：参考文献（大まかなジャンル）XX冊 等
		*汎用性の高い備品（PC、カメラ等）は不可
消 耗 品 費	XXXX	プログラムで使う消耗品
		例：コピー用紙（A4）XX円等
印 刷 ・ 複 写 費	XXXX	例：コピーXX円 XXXXX枚、ポスターXX円 XX枚 等
諸 謝 金	XXXX	例：調査に係る謝礼、講師謝金など。
		*代表申請者、共同研究者の人件費には充当できません。
旅 費 ・ 交 通 費	XXXX	例：△△（出発地点）→XX市▲博物館 往復 等
その他の諸経費		*単価3万円を超える物については細目が必要です。
		*記入するべきところがわからなかった場合、事務局 (info@toukenkikou.or.jp) までお問い合わせください。
合 計	XXXXXXX 円	

※必要に応じて行を追加してご記入ください。

当該プログラムに対する他からの調査研究助成金等（申請中のものは備考欄に注記して下さい）

助成金等の名称	代表申請者	調査研究テーマ	助成金額(円)	助成期間	備考

現在申請している、または受けている調査研究助成金等があれば明記してください。予定している物であっても、当研究助成期間に重なるようであれば明記してください。